県産米や加工品当てよう

７ＪＡ、来月からキャンペーン

県内の七つのＪＡは４月１日から１年間、年金受取口座の新規指定や他の金融機関から変更した顧客を対象に、県産米５㌔かＪＡの農産物加工品が抽選で当たるキャンペーンを実施する。

口座の新規獲得と県産農畜産物の消費拡大を目的に２０１９年度から続く企画。今回は２カ月ごとの６期に分けて自動抽選を行い、５００人ずつ計３千人に当たる。贈られる加工品は各ＪＡで異なる。ＪＡバンクのキャラクター「よりぞう」と共に27日に岐阜新聞本社を訪れた県信用農業協同組合連合会（ＪＡ岐阜信連）の担当者は「県産農畜産物を味わってもらい、地産地消の応援団になってほしい」と呼び掛けた。（松田尚康）

キャンペーンをＰＲする担当者と「よりぞう」＝岐阜新聞本社

無断複製・転載を禁じます